

## 令和4年度全国学力・学習状況調査（日吉台小学校）結果

令和4年4月に全国の小学6年生を対象に実施された全国学力・学習状況調査の結果の概要をお知らせします。

### 【国語】

		日吉台小学校	神奈川県	全国
全体		78.0%	65.0%	65.6%
知識及び技能	言葉の特徴や使い方に関する事項	82.2%	65.6%	69.0%
	我が国の言語文化に関する事項	83.7%	73.2%	77.9%
思考力、判断力、表現力等	話すこと・聞くこと	77.6%	66.3%	66.2%
	書くこと	61.7%	47.9%	48.5%
	読むこと	81.4%	69.5%	66.6%

どの指導領域でも、全国平均正答率を大きく上回っています。

特に「必要なことを質問し、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの中心を捉える」の正答率が他と比較して最も高く、話し合いの趣旨を理解し、論点を整理する力が定着していることが分かります。

しかし、神奈川県や全国を上回ってはいるものの、書くことの「文章全体の構成や書き表し方などに着目して文や文章を整える」や「文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見つける」の正答率が低かったです。今後、お互いに作成した文章に対して共感したり、疑問に思ったりしたことを伝え、そして、何度も推敲する機会を設け、よりよい文章を作成しようとする力を付けていきたいと思っています。

### 【算数】

	日吉台小学校	神奈川県	全国
全体	77.0%	64.0%	63.2%
数と式	81.3%	69.4%	69.8%
図形	82.1%	64.9%	64.0%
変化と関係	67.9%	53.3%	51.3%
データの活用	79.9%	69.5%	68.7%

どの指導領域でも、全国平均正答率を大きく上回っています

特に「乗法の計算」「図形を構成する要素に着目して意味や性質、構成の仕方について理解している」の正答率が他と比較して最も高く、身につけた公式や図形の知識等の基本を使って答えを求める力がついています。

しかし、「数量が変わっても割合は変わらないことを理解しているか」の正答率が低かったです。割合の「比べられる量」「もとにする量」「割合」について、図や数直線、式を用いて考えを深め、基礎・基本を確実に身に付ける必要があると考えます。

### 【理科】

	日吉台小学校	神奈川県	全国
全体	72.0%	63.0%	63.3%
「エネルギー」を柱とする領域	58.2%	51.8%	51.6%
「粒子」を柱とする領域	73.7%	59.5%	60.4%
「生命」を柱とする領域	83.1%	75.6%	75.0%
「地球」を柱とする領域	74.7%	64.9%	64.6%

どの指導領域でも、全国平均正答率を上回っています

特に「問題を解決するまでの道筋を構想し、自分の考えをもつことができる」の正答率が他と比較して最も高く、自ら課題に対して探求しようとする力がついています。

しかし、「実験の結果をまとめたり、解釈したりする」の正答率が低かったです。問題に対する自分の考えをもつことはできているので、実験の結果を既習の知識や生活体験を通して分析できる応用力を身に付ける必要があると思います。